

第6回研究科セミナー(ナノマテリアル・デバイス研究領域)

テーマ

フレキシブル・プリントドエレクトロニクスの新展開 — サステナブルエレクトロニクスへの転換 —

Emerging Trends and Future Perspectives in Flexible Printed Electronics: Toward Sustainable Electronics

講演者: 山形大学

有機エレクトロニクスイノベーションセンター

Yamagata University, Innovation Center for Organic Electronics (INOEL)

卓越研究教授 時任 静士 氏

Distinguished Research Professor Shizuo Tokito

日時: 令和8年9月2日(水) 13:30~15:10

場所: 知識科学講義棟 2階 中講義室

講演要旨:

現代社会では、製造、モビリティ、物流、医療、農業など多様な分野でセンサデータの活用が進み、高度なセンシング基盤が求められている。その実現技術として、低コスト・高速製造を可能にするプリントドエレクトロニクス(PE)や、印刷配線と半導体部品を柔軟基板上に集積するフレキシブルハイブリッドエレクトロニクス(FHE)が注目されている。一方、電子機器の大量廃棄による環境負荷への対応から、資源循環を志向したサステナブルエレクトロニクスへの転換が重要な課題となっている。本講演では、PE・FHEを基盤とするサステナブルエレクトロニクスの最新動向を紹介するとともに、当研究センターが長年取り組んできたフレキシブルセンサの研究開発や海外研究機関の関連する取り組みを紹介する。

講演者略歴:

- 1987年 九州大学大学院総合理工学研究科博士課程修了(工学博士)
- 1987年 同年同大学院助手
- 1988年 カリフォルニア大学サンタバーバラ校博士研究員
- 1990年 豊田中央研究所主任研究員
- 2001年 日本放送協会(NHK)放送技術研究所主任研究員
- 2005年 東京工業大学 産学連携教授(兼務)
- 2009年 日本放送協会(NHK)放送技術研究所表示・機能素子研究部部長
- 2010年 山形大学大学院理工学研究科 卓越研究教授
- 2015年 同大学有機エレクトロニクス研究センター センター長 卓越研究教授
- 2020年 東京大学 生産技術研究所 リサーチフェロー(兼務)
- 2020年 Academic Advisory Board, Flexible and Printed Electronics, IOP Science
- 2020年 日本学術会議 第25期連携会員
- 2024年 山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター 特任教授・卓越研究教授



お問い合わせ先: 教授 村田 英幸 (E-mail: murata-h@jaist.ac.jp)